

16～17年版 電気通信主任技術者試験全問題解答集2 専門編 正誤表

●伝送

I-88 問1(3) ①

正しくは、「・・・BLSR, UPSRともにパス単位で切替えを行う」。

●伝送 I-103, 交換Ⅲ-49, データ通信Ⅳ-98 問4(3) ④

正しくは、「・・・OSPFパケットは、トランスポート層のプロトコルとして独自のプロトコルを使用している」。

OSPFv3で用いられるHelloなどのOSPFパケットは、IPヘッダ内のプロトコル番号として独自の値を持つために、OSPFパケットの送受信に際してはTCP及びUDPを利用せずに、IP上で直接動作することができる。

●無線

II-38 (4) C

正しくは、「・・・特に、市街地では偏波間の変動はほぼ独立しているとみなせるため、直交した偏波を利用したダイバーシチブランチを構成することができる」。

II-94 問5

(2) C 正しくは、「・・・高次モード波が管軸方向に・・・」等軸→管軸

(4) ① 正しくは、「・・・干渉雑音に影響を及ぼさないものは、雑音温度である」。

II-109 問3(5) ②

正しくは、「・・・急峻なフィルタで不要波を減衰させた後に増幅し・・・」。ローパス→急峻な

●データ通信Ⅳ-84 問1 (4) ②

正しくは、「・・・CGIがリクエストの都度プロセスを起動するのに対して・・・」。プログラム→プロセス

以上、訂正してお詫び申し上げます。